

## 平成 29 年度奈良市食育推進会議録（抄）

開催日時	平成 30 年 1 月 19 日（金）午後 2 時 00 分から午後 3 時 30 分まで	
開催場所	奈良市保健所・教育総合センター 9 階 9-1 会議室	
出席者	委員	出席委員 9 人（欠席委員 1 人）
	事務局	6 人
開催形態	公開（傍聴人 0 名）	
担当課	健康医療部保健所医療政策課	
議 題	0	食育推進会議の会長・副会長の互選について
	1	平成 29 年度の食育推進事業について
	2	今後の取り組み及び第 3 次奈良市食育推進計画について

### 議事の概要及び議題・主な意見等

0. 議題に入る前に、委嘱後初めての会議でもあったため、健康医療部理事あいさつ、各委員の自己紹介、互選が行われた。指名推選による互選の結果、会長（議長）に瀧川委員、副会長（副議長）に岩橋委員がそれぞれ選出された。

#### 1. 平成 29 年度の食育推進事業について

事務局から本市の食育の取り組み実績を報告し承認を得た後、意見交換を行った。

（委員から出されたおもな意見）

- ・高齢者向けの事業が少なかったように思う。庁内連絡会議の中にも福祉関係の部署が入ってなかったため今後参加を検討いただきたい。
- ・生駒市では地域ボランティアが中心となって介護予防に力を入れている。運動についての意識は高まっているが、食事の摂り方などの食事の介護予防はあまり行われていない。地域に出向いて活動すると、食事の栄養面について、特に栄養バランスのことを知らない方が多いと感じる。奈良市でもそういったサポートができるように取り組んでいただきたい。
- ・食生活改善推進員の話では、地域で調理実習などをしていると食べ物は手に入るが調理方法や食べ方を知らない人が多いと感じている。（市民全体の）現状把握は、自分達では出来ないののでアンケート調査などで知りたい。
- ・こども食堂等のこども向けの食育はよく聞かれるようになったが、高齢者に対して低栄養予防について具体的にどうアプローチしてくかの知識がなく、今後この食育推進会議を通じ学んでいきたい。
- ・JAでは「地域ふれあいサポーター」が高齢者世帯を訪問し、健康状態、防犯啓発等の高齢者をフォローする活動を行っている。その中で高齢者用のレシピを配り、食事に関するアドバイスを行っている。デイサービス「どんぐりの会」では、旬の食材を調理するイベントを行っている。また、生産者・消費者をつなぐ場として直売市場開発も進めている。

## 2. 食育推進事業の今後の取り組みについて

行政の取り組み予定について事務局が説明した後、意見交換を行った。

(委員から出されたおもな意見)

○高齢者向け、若い世代向けで行っている食育について。

- ・飲食店組合では、昨年から高齢者の健康対策・フレイル予防の研修会を開催。高齢者や若い世代向けのメニュー、提供している店舗をPRしていきたいと思っている。若い世代のメタボ予防としては鶏肉を積極的に活用したメニュー開発を検討している。
- ・医師として、子どもの頃からの食育が大切なことは言うまでもない。加えて高齢になると認知症の問題もある。60代、70代にはそういったこともふまえて食事に注意する必要がある。

○生活習慣病予防のための適正体重の維持、減塩について

- ・栄養バランスやカロリー計算も大切ではあるが、それだけではなく自身で体重のモニタリングすることが大事。「バランスが良い」食事はよく使用される言葉だが内容がわかりにくく、まずは主食・主菜・副菜をそろえるということを意識することから取り組むことが良い。

○学校給食について

- ・学校給食でバランスの良い食生活を実現することは、予算、調理時間等の制限もあり工夫が必要。今年度は奈良市産の米、キャベツの使用を予定しており、この実現は今まで食育を推進してきた結果だと思う。
- ・今年度春から、全ての市立中学校で完全自校式の給食をスタートしている。現在は運営で精いっぱいな面もあるが、今後は中身をより充実させていきたい。
- ・こども園の給食開始が広がっており、就学前のこどもにも対応できる切れ目のない食育体制づくりを行う。小学校入学前には体験給食を実施し、入学時に保護者が心配している「給食がたべられるか」の不安の軽減に役立っている。

○食の安全（特に農薬、添加物）について

- ・学校給食としては、必要最小限の農薬、添加物、着色料の使用を心掛けている。
- ・飲食業界としては、消費者がもっと真剣に考えて知識をつけていただく必要があると考えている。安全を考えた場合、安かろう悪かろうではいけない。例えばトレーサビリティを考えるなど、ある程度「自分の身は自分で守る」ことのできる消費者を育成することも重要。

⇒ (事務局)：食の安全については、資料中、「課題と取組み(案)」において、食の循環の項目に入っていない。消費者庁など国の省庁間またがる問題もあり、どのように盛り込むか今後検討が必要と考えている

資料	【資料1】 奈良市食育推進会議 委員名簿 【資料2】 事務局説明スライド 【資料3】 食育推進計画実績及び評価シート 【資料4】 奈良市食育つながるネット参加団体一覧 【資料5】 奈良市食育推進会議規則 【資料6】 第2次奈良市食育推進計画概要版 【資料7】 第3次食育推進計画策定スケジュール(案)
----	--